

IoT/OTセキュリティAI異常検知ソリューション

NTT研究所が開発したAI技術を駆使し、IoT/OTネットワークの異常を監視

IoTへの脅威増加の背景と課題

背景 高度なつながる社会に向け、IoT機器の導入や閉域ネットワークのオープン化が進められている。それに伴いサイバー攻撃についても増加傾向にある。

- 課題**
- ①IoT/OT機器の**資産やソフトウェア等の最新状況を把握**できていない
 - ②制御機器特有のプログラムを動作させるために**古いOSを利用せざる負えないため、脆弱性を残した状況で運用**している
 - ③工場の機器が**インターネットにつながることで脅威の侵入リスク**があり、**早期に気づき対策する必要**がある

ソリューションの特徴

IoT/OTへの脅威が増加している今、異常検知ソリューションが有用。

特徴1 容易な情報資産の可視化

- IoT/OT機器が接続する**スイッチヘミラーポートを設定**することで容易に導入
- IoT/OT機器が接続されているネットワーク内にある**資産を可視化**

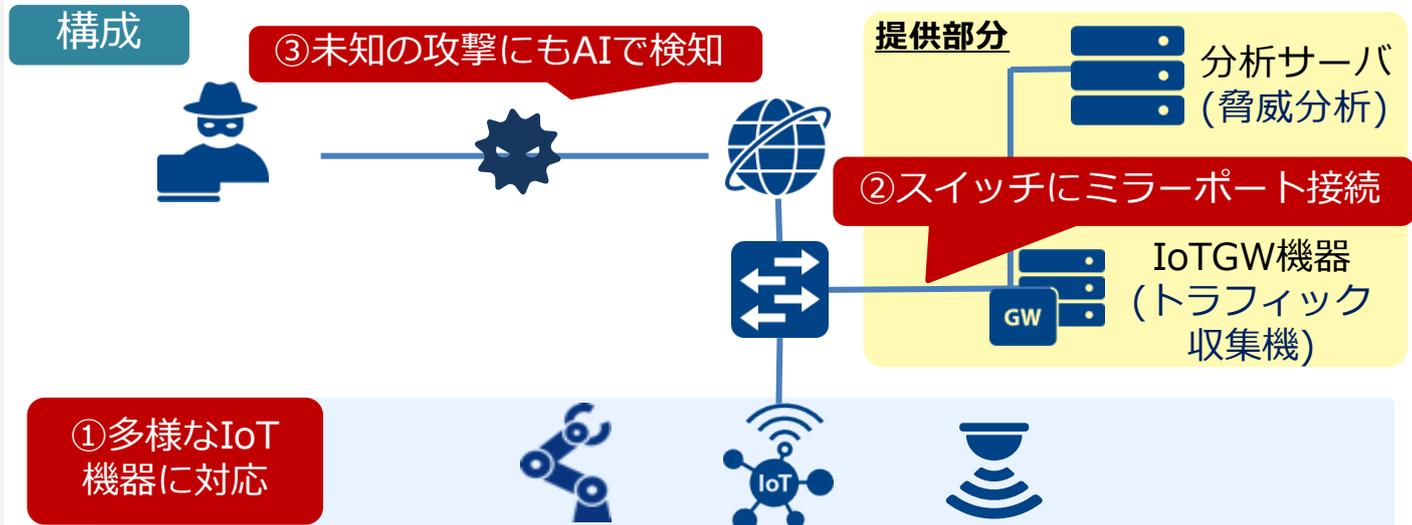
特徴2 多様なIoT/OT機器に対応

- トラフィックを対象としIPヘッダー情報などをもとに分析可能なため、**古いOS搭載の機器を含め様々なIoT/OT機器を監視可能**

特徴3 未知の事象への対応

- IoT/OT機器への悪意ある攻撃について、既知の事象にとどまらず、**未知の事象を速やかに検知**

構成



ユースケース

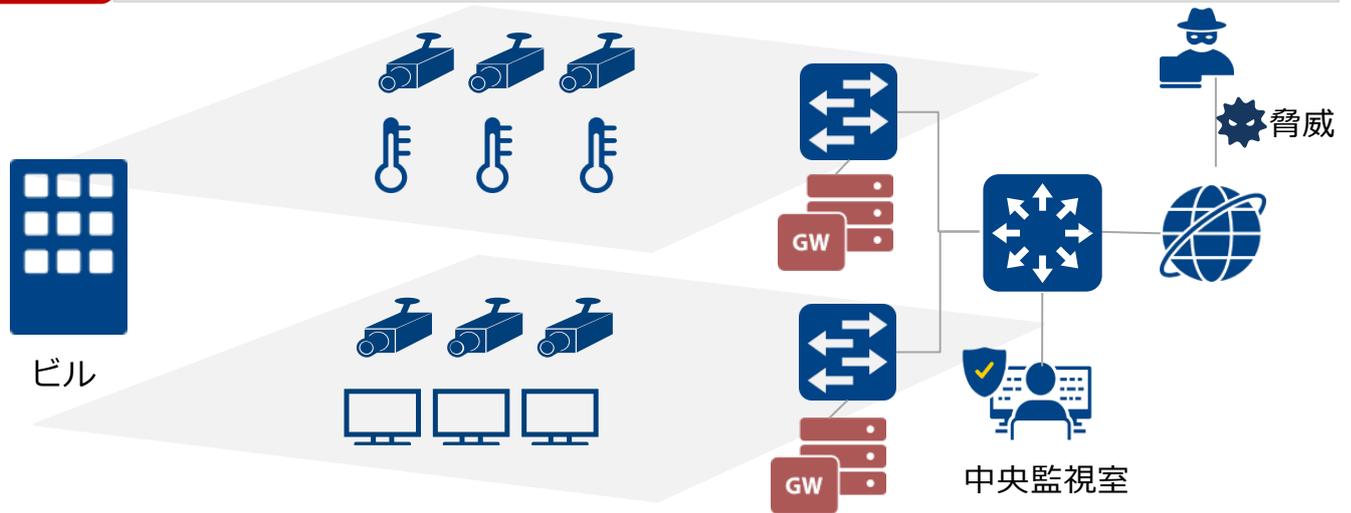
監視対象に、IoT/OT機器を束ねる機器(スイッチ等)がある環境であれば多様な業界/システム環境に対応可能です。

ユースケース①：ビル/施設

ビルのネットワークもオープン化が進み、インターネット経由の脅威への対策が必要。

効果

- ✓ 脅威を検知し、セキュアな**スマートビルの実現をサポートする。**
- ✓ ビル設備の機器(監視カメラ等)への**不正操作を検知する。**

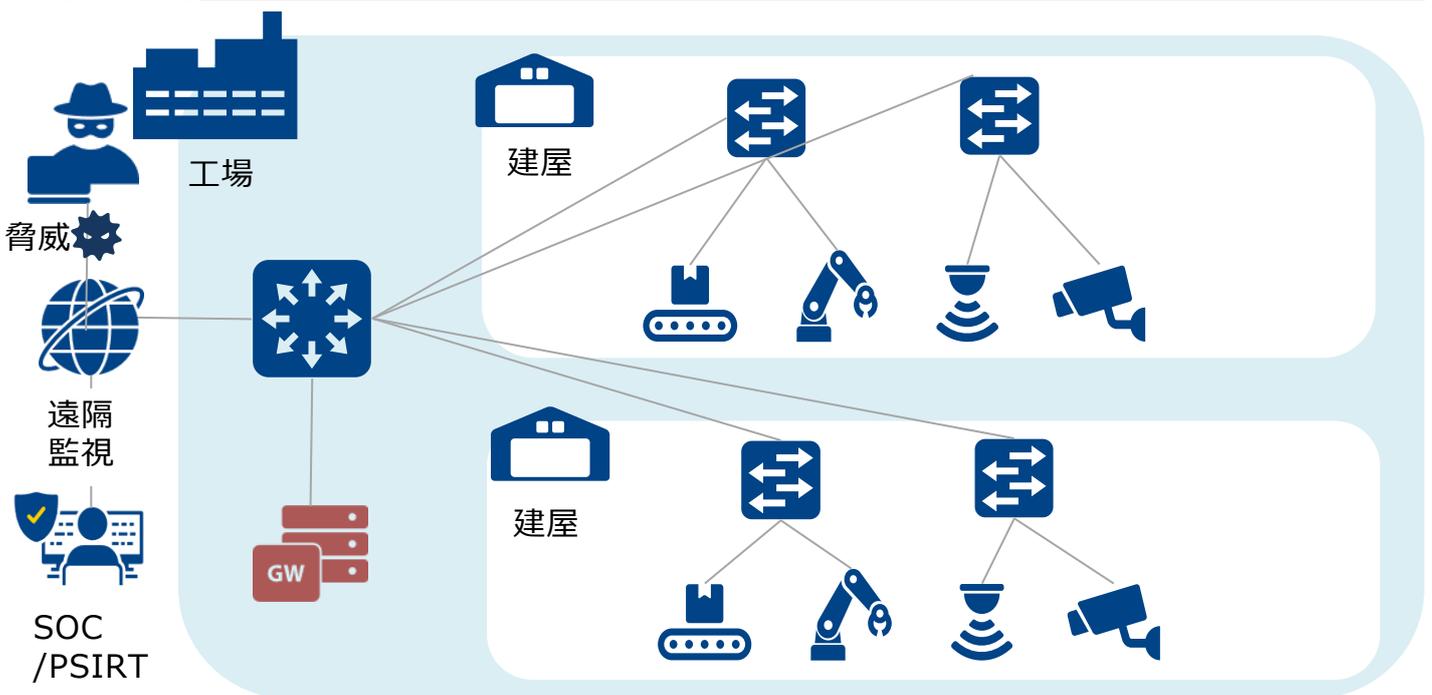


ユースケース②：工場

工場のスマート化に伴い、セキュリティ確保の重要性も増している。

効果

- ✓ 工場内で**把握しきれていなかった資産を可視化する。**
- ✓ 脅威を**早期**に検知する。



お問い合わせ

本ソリューションのより詳細な説明、トライアルの実施については、NTTコミュニケーションズの営業担当に直接お問い合わせください。